

保護者様

京都市立明德小学校
校長 西川 聖子

平成25年度 後期 学校評価アンケート結果報告

春寒しだいに緩む頃となりました。保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。本年度も本校教育推進のため、何かとご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、後期の学校評価アンケートの結果をまとめましたので、ご報告させていただきます。前期と同様に今回も、重要度、実現度の数値を表にしました。「重要度が高く、実現度が低い」項目を後期の課題ととらえ、来年度の教育活動に生かして行きたいと考えています。

また、自由記述欄に記入していただいた保護者・地域の皆様方の貴重なご意見、ご感想を真摯に受け止め、よりよい明德小学校にしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

◎保護者アンケートより

どの項目も、「重要である」または「やや重要である」と思われています。

85%以上の方が「よく実現できている」または「実現できている」と思われている項目は、

- ・命を大切にし、健康で体力のある体をつくること
- ・楽しく学校に通うこと

の2項目です。「楽しく学校に・・・」の項目は、特に低学年の保護者からの強い願いを感じます。ただ、「楽しさ」の中身を考えていくことが大切です。友達との関わりの楽しさはもちろんのこと、学習の楽しさを感じることでできる学校生活になるように考えていきたいと思えます。

80%以上の方が「よく実現できている」または「実現できている」と思われている項目は、

- ・音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること
- ・きまりや約束を守って生活すること

の2項目です。前期には挙がっていた「学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えることは」79%にダウンしており、学年によりばらつきがあるなど、記述の方でもご指摘を受けています。魅力あるホームページ作成に努力していますが、1日に50名ぐらいしか閲覧がないので、閲覧される方が限られているようです。来年度からは、もっと本校のホームページについてのご紹介をしていこうと思っています。

反対に、「実現度が70%以下だと感じられている項目」は、

- ・進んであいさつをすること
- ・最後まで根気よくやりぬこうとすること
- ・清潔で美しい学校環境を整えること

の3項目です。前期に比べて「言語活動～」と「授業で満足感や～」2項目減っており、改善が見られます。この2項目は、学力向上に関する項目です。本校では、国語科の授業研究を通して学力向上を目指しており、今年度は「伝え合う力を身に付けること」に重点を置いて取り組んでまいりました。この結果を真摯に受け止め、引き続き授業改善に励んでいきたいと思えます。また「あいさつ」と「根気」については、重要度が高く、実現度が低い項目です。学校と家庭の両輪で、引き続き粘り強く取り組んでいけたらと思えます。

項目	重要度					実現度					
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要ではない	無回答	よく出ています	大体出ています	あまり出ていません	出来ていない	わからない	無回答
授業の中で、子ども自ら思考・判断し、実現すること	86	11	0	0	0	9	64	15	0	2	5
音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること	92	6	0	0	0			9	0	1	5
言語活動（読んだり、書いたり、話したりする活動）を通して伝え合う力を身に付けること	90	7	0	0	0	7	64	16	2	2	5
授業で満足感や達成感をもつこと	79	17	0	0	1	9	64	14	1	3	5
進んであいさつをすること	88	9	0	0	0	11	54	24	1	1	5
最後まで根気よくやりぬこうとすること	87	10	0	0	1	10	58	21	1	1	6
命を大切に、健康で体力のある体をつくること	92	5	0	0	0	25	60	5	0	1	6
人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと	85	12	0	0	0	17	61	7	0	4	6
きまりや約束を守って生活すること	87	10	0	0	0	18	63	8	1	1	6
楽しく学校に通うこと	89	7	0	0	1	41	46	2	1	0	6
清潔で美しい学校環境を整えること	80	17	0	0	1	10	56	20	2	2	6
学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えること	55	39	3	0	0	18	61	9	0	2	6
教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと	70	26	1	0	1	19	56	12	2	1	6

◎児童アンケートより（児童は実現度のみ回答）

ほとんどの項目で、80%～85%以上の児童ができていますと答えています。

一番実現度が悪かったのが、

・先生にはいろいろなことを話せていますか。

の項目です。これは残念ながら前期と同じ結果が出ています。クラスには慣れて、先生とも話しやすくなったと思われそうですが、高学年の児童は思春期に入り、大人と話しなくなってくる傾向があります。ただ、気軽に話せる雰囲気づくりを学校全体としてしっかり作っていけなかったのは反省点です。来年度はこの結果を踏まえて学級経営の方法を改善していきたいと思えます。

また、最初の4項目は学習に関することですが、そのうち3項目で10%以上の児童が実現できていないと答えています。学校教育目標に挙げている「主体的に思考・判断して活動し、・・・」や「相手にしっかり伝える子」の育成に関わる項目ですので、授業改善はもちろんですが、個別の指導や支援についてもさらに力を入れて取組を進めていきます。

質問	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業中、自分から進んで学習していますか。	31%	52%	11%	1%
学校での学習は理解できていますか。	49%	43%	4%	0%
読んだり、書いたり、話したりする力がついていますか。	45%	41%	10%	1%
思ったこと、考えたことを相手に伝えてありますか。	37%	46%	11%	2%

自分から進んであいさつしていますか。	47%	37%	11%	1%
根気よく最後までやりぬくことができますか。	43%	43%	9%	1%
命を大切にしていますか。	84%	11%	1%	0%
健康に気を付けて適度な運動をしていますか。	56%	30%	8%	1%
クラスの人を大切にしていますか。	67%	29%	1%	0%
学校のきまりを守れていますか。	42%	46%	6%	2%
学校で楽しく過ごしていますか。	64%	25%	4%	2%
そうじや給食など当番活動がんばっていますか。	58%	33%	4%	0%
先生にはいろいろなことを話していますか。	34%	42%	5%	0%

◎教職員アンケートより

教職員はどの項目も重要だととらえています。その中で、**実現度が高い**と思われた項目が、

- ・音読・漢字・計算等などの基礎的な学力を身に付けること
- ・言語活動を通して伝え合う力を身に付けること
- ・授業で満足感や達成感をもつこと
- ・楽しく学校に通うこと

の4項目です。今年度、研究の国語科を通して取り組んできたもので、教職員が成果ととらえていると考えられます。

「重要度が高く、実現度が低い項目」は、

- ・進んであいさつをすること
- ・清潔で美しい学校環境を整えること

の2項目です。「あいさつ」については、前期も挙がっています。日常的に指導しており進んで出来る子どもも多いのですが、教職員からみるとまだまだ厳しい評価になっています。前期に比べて、最後の「清潔で美しい～」項目が増えました。子どもたちが学校に慣れたことで、丁寧に清掃出来ていない面があります。また、トイレ改修工事が入ったことで十分に清掃出来なかった箇所もあり、影響したのかもしれませんが。子どもたちに清掃をしっかりとやり切らせる指導が不十分であったと思います。来年度は、反省を踏まえてさらに取組を進めて行きたいと思います。

教員以外も回答しているため、わからない・無回答の数値が結果に出ているところがあります。(%)

項目	重要度					実現度					
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要ではない	無回答	よく出てくる	大体出てくる	あまり出てこない	出ていない	わからない	無回答
授業の中で、子ども自ら思考・判断し、実現すること	85	14	0	0	6	0	50	21	0	0	28
音読・漢字・計算等などの基礎的な学力を身に付けること	92	7	0	0	6	0	57	14	0	0	28
言語活動（読んだり、書いたり、話したりする活動）を通して伝え合う力を身に付けること	92	7	0	0	6	0	57	14	0	0	28
授業で満足感や達成感をもつこと	85	14	0	0	6	7	50	14	0	0	28
進んであいさつをすること	100	0	6	0	0	7	21	42	0	0	28
最後まで根気よくやりぬこうとすること	85	14	0	0	0	0	50	21	0	0	28
命を大切に、健康で体力のある体をつくること	85	14	0	0	0	7	35	21	0	7	28

人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切に にした教育活動に取り組むこと	78	14	0	0	0	7	35	28	0	0	28
きまりや約束を守って生活すること	92	7	0	0	0	0	35	35	0	0	28
楽しく学校に通うこと	92	7	0	0	0	21	42	7	0	0	28
清潔で美しい学校環境を整えること	85	14	0	0	0	0	14	57	0	0	28
学級・学校だよりやホームページで学校の様子を 伝えること	57	42	6	0	0	14	28	21	7	0	28
教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと	71	28	0	0	0	7	35	21	0	7	28

◎地域アンケートより

回答数が少ないので、傾向はわかりにくいのですが、**どの項目も重要で**、**おおむね実現できている**と評価されていました。

- ・人を思いやる心を育てる・・・
- ・きまりや約束を守って生活すること

など規範意識に関する項目は実現度が高いと評価されていますが、今後も学校生活の中で育てていかなければならない重要な項目だと考えています。

また、「進んであいさつをすること」は重要だが、**実現できていない**と思われる方もあります。毎朝、地域の方が子どもたちの安全のために交差点に立っていただいています。まずは、周りの大人から挨拶をしていく雰囲気をつくっていかねばならないと考えます。

(%)

項目	重要度					実現度					
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要ではない	無回答	よく出てくる	大体出てくる	あまり出てこない	出ていない	わからない	無回答
授業の中で、子ども自ら思考・判断し、実現すること	88	11	0	0	0	11	55	0	11	22	0
音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること	100	0	0	0	0	11	55	0	0	33	0
言語活動（読んだり、書いたり、話したりする活動）を通して伝え合う力を身に付けること	77	22	0	0	0	22	33	11	0	33	0
授業で満足感や達成感をもつこと	88	11	0	0	0	11	44	11	0	33	0
進んであいさつをすること	88	11	0	0	0	22	44	22	11	0	0
最後まで根気よくやりぬこうとすること	88	11	0	0	0	11	55	0	0	33	0
命を大切に、健康で体力のある体をつくること	88	0	0	0	11	22	55	0	0	11	11
人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切に にした教育活動に取り組むこと	88	0	0	0	11	44	44	0	0	0	11
きまりや約束を守って生活すること	100	0	0	0	0	22	66	0	0	11	0
楽しく学校に通うこと	88	11	0	0	0	11	66	0	0	0	0
清潔で美しい学校環境を整えること	88	0	11	0	0	33	55	11	0	0	0
学級・学校だよりやホームページで学校の様子を 伝えること	66	22	11	0	0	11	66	22	0	0	0
教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと	88	0	11	0	0	11	77	0	0	11	0

総 括

◎確かな学力

本年度は、校内研究において「主体的に思考判断し、表現する」ことを重点に取組を進めました。そのため授業の中で自分の考えを伝える場面を意図的に多く取り入れました。「音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること」については、「明德ことバンク」と称して、学年に応じて言語事項を個人ファイルに入れていき、語彙数等の蓄積・活用を図りました。子どもの中にも定着しつつあり、次年度も活用していきます。また、総合的な学習の時間では、明德農園やわきの山の活動など、地域の自然を生かした取組を地域の方をゲストティチャーに招いて行いました。ただ、天候に左右されること、ボランティアの方の不足など課題は残っている現状です。

◎豊かな心・健やかな体

本年度から新たに「命を大切にし〜」の文言を付け加えました。学校は安全な場所であるべきです。また、子どもたち自身も、危機意識をもち自分の身は自分で守ることを指導してきました。しかし、実際は雨の日に校舎を走り回り、転んでけがをするなど、実生活の場面でなかなか生かし切れていない面が見られました。来年度も校内での安全は指導していきますが、ご家庭でも子どもたちに安全の意識が高まる声掛けをしていただけると、ありがたいと思います。「人を思いやる心を育てる〜」項目もとても大切です。いじめに関するアンケートを実施し、子どもたちの困りを素早くキャッチするなどの取組を行っておりますが、まだまだ心を痛めている児童がいるのも現実です。今後も、「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という京都市の理念のもと、あらゆる教育活動の中で人権教育を行っていきます。

◎学校・保護者・地域の連携

「学校の様子を伝えること」については、前期では、ホームページのアップ数が増えたことについてよい評価いただけていました。後期になってややアップ数が減ったこと、学年によってアップ数に差があるなどのご指摘が自由記述欄にもありました。お仕事が忙しく、学校の様子がわかりにくい保護者の方にとっては、大事な情報を得るものです。来年度は、行事だけでなく日常の様子や授業の様子もアップできるように取り組んでいきます。学級だよりも保護者の要望が強いので発行回数が増えるように取り組んでいきたいと思ひます。

◎保護者・地域アンケートの自由記述欄についてのまとめ

- 毎日楽しく学校に通っており、担任の先生が子どものことをよく見てくださっている、安心しているという嬉しいお言葉を多数いただきました。今後も、一人一人を丁寧にしっかり見ていく教育活動を推進していきたいと思ひます。
- 授業参観で、発言した子どもの意見を認める先生の言葉かけがすてきであった。○子どもが欠席した時にお手紙をいただけて嬉しい。○プリントのお直しにももう一度丸をつけていただき、細かく見ていただけてありがたい。○子どものことについて、いろいろご相談できる学校や学級の雰囲気感謝している。など嬉しいご意見も多数いただきました。
- トイレ改修が実現し、嬉しく思っていますというご感想をいただきました。清潔を保てるように指導をしていきたいと思ひます。
 - ・叱るとき、教職員の言葉遣いについてご指摘がありました。教育公務員として、たとえ指導する場面においても適切な言葉遣いをしていくよう心掛けていきたいと思ひます。
 - ・放課後、残って学習指導をするときの連絡についてですが、遅くなる場合はこまめにご家庭に連絡をさせていただきます。
 - ・懇談会について、出席できなかつた場合、話された内容を知りたいというご意見がありました。

できるだけ次の学級だより等でお伝えしていきたいと思います。また、4月の年度始めの学級懇談会以後、学級の様子をお伝えして夏休みに向けてのお話をする機会がなかったので、今年度は7月を学級懇談会にしました。しかし、個人懇談会のご要望が多いので、来年度は夏休み前は個人懇談会にしたいと思います。

- 運動会や学習発表会の内容についてのご意見がありました。運動会の騎馬戦など、今一度安全を第一に活動できるように取り組んでまいります。本校は、7月までに3学年の宿泊学習があること、10月は区民運動会や幼稚園の運動会、祭礼などの地域行事などがあることなどいろいろな兼ね合いから9月に実施しております。また、学習発表会は、「学習の発表」という観点からも内容の見直しを考えております。
- 長期休業前に、その都度お道具箱、絵の具や習字の道具を持ち帰るのは子どもには負担ではないかというご意見がありました。一度に持ち帰るのではなく、天候も考慮して分けて持ち帰るように、また分けて持って来るなど配慮していきたいと思います。お道具箱を持ち帰っていただくのは、中身の補充や整理などの意味がありますので、ご理解いただきたいと思いますが、学年によっては検討して行きたいと思います。
- 京都市の小学校では、部活動は、基本平日の授業終了後から午後5時頃まで実施することとしております。また、試合については、年に何度か土日や長期休業中にある全市や支部の部活動交流会の参加を基本としております。活動については、活動場所の重複、教職員の研修や出張のため十分な活動時間が確保できない場合がどうしてもありますのでご理解ください。しかし、急に部活動が休みということにならないように、担当者より毎月活動予定を配布するようにしてまいります。
- 玄関周り、ごみ置き場、花壇などの学校の環境整備についてご意見をいただきました。「環境は人をつくる」と言います。気持ちよく過ごせる学校づくりを心掛けていきたいと思います。
- 毎年、同じようなアンケートをなぜするのか、アンケートの後、学校に変化はあるのかという厳しいご意見がありました。お手数をおかけしておりますアンケートは、文部科学省の学校評価ガイドラインに沿って実施しております。結果については、十分学校運営の参考にさせていただいております。ご指摘の通り、評価結果を生かし、新しい取組、目に見えてわかる取組にしていくことが大切です。今年度も、いくつかの新しい取組（引き渡し訓練、救急救命講習、PTA自転車教室、漢字教室、漢字検定、トイレ改修など）を実施させていただきました。来年度も、子どもに付けたい力を見据えた新しい行事も計画しておりますので、よろしく願いいたします。

◎学校運営協議会理事会でのご意見

- 今年度、子どもたちのために新しい取組がいろいろとされたことは大変喜ばしいことだ。新聞やニュースで広報されることも多かったので、地域としても嬉しく思っている。
- 廊下を走ってこけるなどけがが多いということだが、「ろうかは走らない」など子どもの目に見える掲示物をたくさん作ったり、自分たちで「きまりを守ろう」という目標を作ったりして安全に関する子どもたちの意識を高めてほしい。
- あいさつは家庭でもしっかり実践してほしい。近頃は、安全のためか、知らない人にはあいさつをしないという傾向があり、残念なことだが仕方がない面もある。しかし、家族や近所の人、学校ではしっかりあいさつのできる子どもに育ててほしい。

たくさんのご意見を本当にありがとうございました。こういった貴重なご意見を大切にしながら、明德小学校の教育を進めてまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしく願いいたします。